

目指すは脱炭素化された「美しい中国」

中国共産党中央委員会と国務院は2024年1月11日、「美しい中国建設の全面的推進に関する意見」(23年12月27日付)¹を公表した。中国がめざす美しい中国の柱は脱炭素化だ。

同意見では、2027年までに、グリーンと低炭素の発展を推進するとし、うえて、主要汚染物質の排出量を継続的に削減するとともに、生態環境の質を継続的に改善し、美しい中国建設の成果を明らかにするとの目標を掲げた。また、2035年までの目標としては、グリーンな生産と生活様式を広く形成するとともに、炭素排出量がピークに達した後も着実に削減し、美しい中国の目標が基本的に実現されるとした。そして、今世紀半ばを展望。生態文明が全面的にアップグレードされ、グリーンな発展パターンとライフスタイルが全面的に形成され、重点分野で本質的な脱炭素が達成され、美しい中国が全面的に建設される、との道筋を示した。

意見では、全分野での変革を盛り込んだ。具体的には、経済・社会発展のグリーン化・低炭素化を強力に推進するとともに、エネルギーや工業、交通運輸、都市・農村建設、農業などの分野のグリーン・低炭素化を加速し、グリーンな科学技術イノベーションを強化し、美しい中国建設のための内発的原動力とイノベーション活力を高める。

発展スタイルのグリーン転換を加速する一環として、カーボンピークアウトとカーボンニュートラルを積極的かつ着実に推進するとし、うえて、カーボンピークアウト行動を計画的かつ段階的に実施し、2030年までにカーボンピークアウトを達成し、2060年までにカーボンニュートラルを達成するための基礎を築く。このため、エネルギー安全保障を確保するため、新しいエネルギーシステムの計画と建設を加速する。石炭等の化石エネルギーの消費を抑制するとともに、石炭のクリーンで効率的な利用を強化し、非化石エネルギーを飛躍的に発展させ、新しいタイプの電力システムの建設を加速させることに重点を置く。このほか、メタン排出抑制のための行動計画を実施し、CO₂以外の温室効果ガスの排出抑制のための行動計画の策定を検討する、とした。

重点分野におけるグリーン・低炭素発展を統一的に推進する方針も打ち出した。まず、産業のデジタル化、インテリジェント化、グリーン化の本質的な融合を推進し、実体経済に支えられた現代産業システムの構築を加速し、戦略的新興産業、ハイテク産業、グリーン環境

¹ 「中共中央 国务院关于全面推进美丽中国建设的意见」
(https://www.gov.cn/zhengce/202401/content_6925405.htm)

保護産業、現代サービス産業を強力に発展させる。また、既存の建築物や自治体インフラの省エネ・低炭素化を加速し、超低エネルギー消費・低炭素建築物の大規模開発を推進する。2027年までに、新車に占める新エネルギー車の割合が45%に達するよう努力し、旧式の内燃機関車は基本的に廃止するとした。

美しい中国を築く上で最低限の安全を確保することにも言及しており、その一環として原子力・放射線安全を確保するとした。まず、国家原子力安全調整メカニズムの統一的役割を強化する。また、厳格な原子力安全責任体系を構築するとともに原子力安全監督能力を全面的に向上させ、中国の原子力産業の発展に沿った現代的な原子力安全監督システムを構築し、原子力安全の質の高い発展を促進する、との方向性を示した。さらに、初号機や新型炉の安全管理を強化し、運転中の施設の定期的な安全評価を実施するとともに継続的に改善を行い、老朽化施設の廃止措置と管理、過去の放射性廃棄物の処理と処分を加速し、原子力技術の利用と電磁放射線環境の管理の安全管理を強化する。管轄区域における海洋放射線環境のモニタリングと調査を強化し、リスク早期警戒モニタリングと緊急時対応能力を強化する。自主的なイノベーションと安全な発展を堅持し、原子力安全分野における重要かつ基礎的な科学技術の研究開発とインテリジェントな安全管理を強化する。

科学技術によるサポートも強化する。グリーン・低炭素の科学技術の自立・自強を推進し、生態環境に関する科学技術体制・メカニズムのイノベーションをはかり、市場指向のグリーン技術イノベーション体系を構築する。企業主導による産・学・研の本質的な融合を強化し、企業や大学、研究機関が多くのグリーン・低炭素産業イノベーションセンターを建設するよう指導し、高効率のグリーン環境保護技術・設備製品の供給を拡大する。大学や研究機関が環境分野の学科の建設を強化することを支援するとともに、ハイレベルの生態環境科学技術人材を育成するプロジェクトを実施し、ハイレベルの生態環境人材を育成し、チームを結成する。

美しい中国を建設する保障システムを健全化するため、重大プロジェクトを実施する。汚染削減と炭素排出を削減するための相乗的プロジェクトの実施を加速し、エネルギー構造の脱炭素化や移動排出源のクリーン化、主要産業のグリーン化、工業パークのリサイクル転換を支援する。環境品質改善プロジェクトの実施を加速し、重点地域の汚染削減、重要な河川・湖沼・湾の包括的管理、発生源での土壌汚染の防止・管理、有害廃棄物の環境リスクの防止・管理、新たな汚染物質の処理を支援する。

「美しい中国」の実現は、エネルギー安全保障の“かなめ”である石炭との共生をどう実現するかにかかっているとと言えるかもしれない。

(窪田 秀雄)